



発行所 国鉄労働組合盛岡地方本部
発行 齋藤庄司
編集 中堤聡司
TEL 019-622-5021
メールアドレス nrumori@poem.ocn.ne.jp

2011.9.10 第1437号

拡大キャッチコピー

「新しい仲間づくりを皆の力で」
「一緒に解消しませんか、あなたの疑問。
加入ってます」

無料法律相談

担当 菅原一郎弁護士 (盛岡市)
<問い合わせは地方本部へ>

当面の主な日程

- 9月14日(盛岡) 全労済岩手県推進会議
9月16日(仙台) 東北交運協第4回拡大幹事会
9月16日(盛岡) 岩手発・原発さようなら9・16集会
9月19日(東京) 9・19さようなら原発5万人集会
9月22日(盛岡) 第2回組織検討委員会
9月22・23日(盛岡) 第14回闘争・第13回執行委員会
9月27日(安比) 第16回地本ゴルフ大会
10月16・17日(浅虫) 第67回定期地方大会
10月18日(盛岡) 岩手県交運協幹事会

労働条件改善に最大限の努力

第2回エルダー組合員交流会

「65歳定年」会社の壁厚く、厳しい

8月28日(日) 地本主催で「第2回エルダー組合員交流会」が盛岡支部側(盛岡国労会館4階)19人参加・青森支部側(青森国労会館2階)10人参加で開催された。

JR東日本では2008年度から「エルダー社員制度」が導入された。再雇用機会提供制度があくまでも再雇用の前提にとどまっていたのに対し、JR東日本が再雇用し原則として出向扱いにするというものです。...

参加者から厳しい実態の報告

盛岡・青森で同日開催

盛岡支部側は齋藤委員長が座長就任と主催者を代表して「3・11の震災で組合員も犠牲になった、国労として災害対策本部を設置し義援金や被災者のご冥福を祈るとともに被災された方の日常が早く



交流会は実態報告・懇親会と進められた

戻ることを願います。1047名の雇用問題は苦渋の決断ではあったものの、最終的には当事者の意思決定を踏まえたうえで、第80回全国大会をもって終結することを確認した。...

次に「エルダー社員制度の現状と課題について」提起をした。意見交流では一関運輸分会(アメニテック)「震災以降業務が減少している、要員を減らされなにか心配だ。...

か、北上工務分会(ユニオン建設)「北上から一関保守基地までの月12回ある夜勤の冬道に不安がある。...

敗戦記念日、平和憲法を守る

盛岡市内で街頭宣伝行動展開

8・15「平和環境岩手県センター」

8月15日、「敗戦記念日、憲法を守る街頭宣伝行動」が取り組まれた。例年であれば憲法擁護岩手県連盟として取り組んできたが、昨年の憲法擁護岩手県連盟、岩手県原水禁止協議会、平和環境岩手県労働組合センターの解散・統合により、今年には平和環境岩

「腰痛で務まらないポジションを変えて欲しい。病欠の場合扱いはどうなるのか。...

レールが整理された箇所 津波直後のままの箇所も

宮古・陸前高田間 国労本部調査団同行記

8月17日・18日の両日、宮古から陸前高田まで被災地の鉄道の状況を調査するために訪れた本部調査団と現地を視察する機会を与えられました。



「レール、枕木が積まれていた大槌駅」

道の社員の方々の積まれたレールが津波の影響で曲がった状態で見ることができました。北リアス線の被害が甚大で、景勝地として有名な津波はトンネルの中は土砂が堆積してしまっていました。

細川光正氏が2009票獲得 第33位で4度目の当選果たす

盛岡市議会議員選挙

国労の推薦する民主党公認の細川光正氏が立候補した盛岡市議会議員選挙(定数38)が8月28日投票で実施され、細川氏が2009票を獲得し第33位で4度目の当選を果たした。...



3月11日の「東日本震災」から6ヶ月目を迎える。岩手県内では8月末現在4652名の方が犠牲となり、1845名の方が行方不明となっている。(県総合防災室まとめ)

ていこう

こうした中で政治は迷走を繰り返し、失望感と不信感を増長させたことは否めない。8月30日に菅内閣が総辞職をしたが、誕生時は市民運動出身の宰相として国民の期待を集めた。...

